

# ぶどうとは?

みなさんは、ぶどうとは何かご存知でしょうか。ぶどうは歴史が古く世界中で親しまれている。でも、どれくらい古いのでしょうか。最も古い記録は紀元前三千五百年前のメソポタミア文明とされています。日本におけるぶどうの歴史の最古は縄文時代であると言われています。

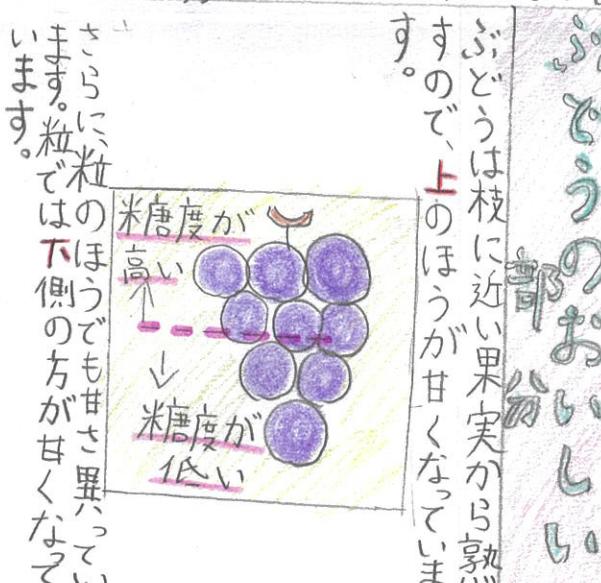
ぶどうの品種はとても多く、世界には一万以上のぶどうが存在するといわれています。日本では、マイナーナローブ種類以上があり、主な品種で五十~六十種類ほど栽培されています。日本では、マイナーナローブ種類以上があり、主な品種で五十~六十種類ほど栽培されています。日本では、山梨県原産のぶどうや、甲州ぶどうなど、多くの品種があります。日本では、山梨県原産のぶどうや、甲州ぶどうなど、多くの品種があります。

# ぶどうの品種

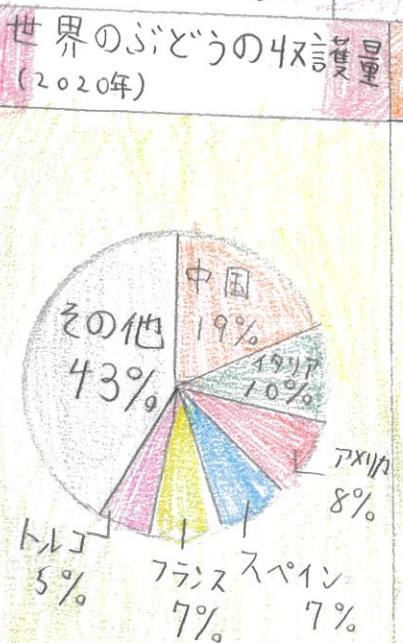
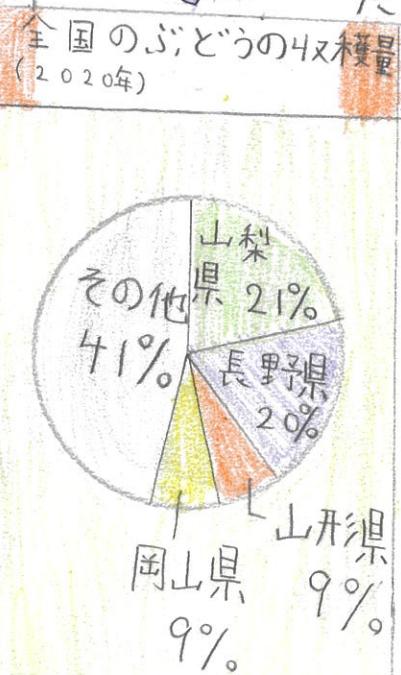
発行日  
令和5年1月7日(土)  
発行者  
富士見台小5の2  
池田莉乃

ぶどうを食べている時ふと、「ぶどうはどうして白い粉なんだらう?」二千二十年のぶどうの収穫量は十六万三千四百トンで、収穫量が多い県は山梨県・長野県・山形県・岡山县です。ブルームとは植物の白い粉で、果実のみずからを守ったりする働きをします。この白い粉はブルームというものの名前です。もしろん、食べても害はないので安心して食べてくれくださいね。

# ぶどうの豆知識



# ぶどうの生産量



世界全体では、日本はそのままで生産量が一番多いわけではないです。世界全体では中国が一番多いです。二千二十一年に初出荷となりました。

つづいて、初めてぶどうについている種類もあることになりました。それで、中でもよく栽培されています。二千十九年に品種登録がありました。これは、二千二十二年に新規登録されました。二千二十三年に初出荷となりました。これが、二千二十二年に登録されたものです。二千二十三年に初出荷となりました。